

研究主題

「自らの考えを確かにする社会科学学習指導方法の研究」
～思考を整理する表現活動の工夫～

第3学年 社会科 学習指導案

1. 単元名 私たちの生活と経済

2. 指導観

①生徒の実態

本学級の生徒は自発的に質問したり、率直な意見交換をしたりするなど活発な学習状況がみられる。

1学期の「現代社会について」の学習ではレポート作成や発表を通して熱心な作業、積極的な質問等があり、活発なだけでなく「やるときはやる」という側面も持っているクラスである。

学習内容に関しては、経済単元に入る際に経済単元の学習に「とても興味がある。」と答えた生徒は3割以上の生徒がいる。一方「難しそう」と答えた生徒は半分近くいる。

「経済で思い出す言葉は」という質問には「お金、株、銀行、税金」という答えが上位を占めている。経済単元はお金に関する内容が出てくるため、生徒には取りかかりやすい単元であるが、経済の仕組みを理解することについてはやや抵抗があるように思われる。

②つきたい力 この単元で、この教材を使ってぜひ身に付けさせたい事項

- ・個人や企業が行う消費、生産、販売といった経済活動の働きがあることを理解させる。
- ・需要と供給のバランスによって様々な価格は決まっていることを理解させる
- ・資本主義経済のしくみと課題について考えさせる。

③目標を達成させるための授業の工夫（手だて）

1 経済のしくみ（消費、生産、販売）、価格の決めり方（需要と供給）、資本主義経済のしくみと課題を一斉学習で行う。『知識、理解の定着』

2 「ハンバーガーショップ出店計画企画会議」を行うことにより、学習した内容や知識をもとにしてより客観的な出店予想を作成する。共通の意見を持ったグループで話し合い活動を行い、自分たちが予想した出店候補地の利点についての意見をまとめる。『思考力、判断力の育成』

3 発表会、市場調査の発表、企業のビデオををみて最終的な出店候補地を推薦する。
『関心意欲態度、資料活用能力の育成』

④授業の仮説 （教師が）～ すれば、生徒は～ となり、～（の力が身に付く）であろう。

1 各候補地が考えたプラス面について様々な視点から検討し意見交換を行う。このことによって、条件によっては必ずしもプラス面になるとはいえない可能性もあることに気づき、社会事象に対して多面的な見方をするきっかけとなるであろう。

2 発表メモを有効に活用することにより、より確かな自分の考えを整理することができ、最終推薦候補地を決定するのに有効であろう。

3. 単元の目標

- (1) 個人や企業の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。【関心・意欲・態度】
- (2) 個人や企業の経済活動について、多面的・多角的に考察し、そのあり方を、さまざまな立場から公正に判断することができる。【思考・判断】
- (3) 個人と企業の経済活動に関するさまざまな資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明することができる。
【資料活用の技能・表現】
- (4) 経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、生産の仕組みのあらまし、金融の働きや働く人の生活向上について理解し、その知識を身につけている。【知識・理解】

4. 単元の指導計画（全8時間）

次	配時	学習活動, 学習内容	
1	1	<p>1 私たちと経済社会とのかかわり、我が国の経済のあらましについて調べ、その特色をとらえよう。</p> <p>ハンバーガーショップの経営者になってみよう。</p> <p>学習課題：出店企画書をしっかり検討し、お客の集まるハンバーガーショップをめざそう</p> <p>教科書106～107ページをみて、1～5のどこに出店をしたらいいかを予想してみる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">ハンバーガーショップ出店予想</p> <p>3年 組 番</p> <p>名 前 ()</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私が出店するとしたら</p> <p>() 番を、</p> <p style="text-align: right;">を推薦します。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>出店の推薦理由は</p> <p style="text-align: right;">からです。</p> </div> </div> <p>(1) 消費と貯蓄について考える。 ・商品を買うとき何を規準に選択するか考える。</p> <p>(2) 消費者の権利と保護について考える。 消費者主権と私たち消費者、企業や国の責任についてまとめる。</p>	<p>関：ハンバーガーショップの経営者としてどこに出店したら一番お客が集まるかを、教科書の資料のみで判断し、自分なり判断をすることができる。 (経済単元の動機付け)</p> <p>関：キャッチコピーや新聞の広告、悪質 商法等をイメージしながら消費者主権と私たち消費者、企業や国の責任について考えている。 (発言内容, 学習プリント)</p>
		<p>(3) コンビニやスーパーを調べ、流通のしくみが変化</p>	<p>知：流通のしくみと変化,</p>

1	<p>している理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンビニとスーパーの店内配置や価格を調べる。 ・ 流通が合理化へ向かっている理由を考える。 <p>(4) 生産のしくみについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 架空の会社を設立し、経営してみる。 ・ 株式会社のしくみをまとめ、資本主義経済の特色をとらえる 	<p>企業のはたらき、株式会社のはたらきを通して、資本主義経済のしくみを理解している。 (発言内容、学習プリント)</p>
2	<p>(5) 市場経済のしくみをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市場経済の意味を考える。 ・ 価格はどのように決定されるかグラフで説明する。 <p>(6) 市場と価格の関係を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 価格の役割を調べる。 ・ 独占禁止法の趣旨をプリントにまとめる。 	<p>思資：市場価格は需要量と給量の関係において決定することを、グラフを使いながら説明できる。 (学習プリント分析、定期考査) ☆ 思知：市場価格・独占価格</p>
2	<p>2 ハンバーガーショップの経営者になってみよう。</p> <p>学習課題：出店企画書をしっかり検討し、お客の集まるハンバーガーショップをめざそう。</p> <p>(1) 資料を活用しながら出店場所を選び、企画書をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 候補地毎に人数を割り振る ・ 場所のプラス面、マイナス面を考え、出店計画を作成する。 <p>(2) 候補地の利点についての発表会を行おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出店企画書をもとに各出店場所の候補地の利点を出し合う。 ・ 校区周辺の実態調査の報告と、企業へのインタビューを見て自分たちの考えと比較する。 ・ 各候補地の報告と、調査活動、企業のインタビューを見直して出店地を決定しよう。 	<p>資：自分たちの候補地の条件について、図や資料を基にして読み取り、教科書に記入している。</p> <p>関思：模擬企画会議を通して、より良い候補地について考えている。 (学習プリント、自己評価・相互評価)</p>
1	<p>(7) 金融のはたらきをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 銀行の営業をシミュレートし、金融機関のはたらきを考える。 <p>(8) 日本銀行の役割を調べる。</p> <p>(9) 働く人たちの生活向上のための方策を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が就職するならどの会社を選ぶか、架空の会社の労働条件を基に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共料金について理解し、なぜ、独占禁止法が必要なのか説明できる。 (発言内容、様相チェック、定期考査) <p>知：日本銀行のはたらきと国民経済との関わりを理解している。 (学習プリント分析、定期考査)</p>

5. 本時 平成18年11月30日(木) 5限 3年教室にて

6. 本時の授業について(工夫した点・特に見てほしいところ)

- ・仮説1 各候補地が考えたプラス面について様々な視点から検討し意見交換を行う。このことによって、条件によっては必ずしもプラス面になるとはいえない可能性もあることに気づき、社会事象に対して多面的な見方をするきっかけとなるであろう。
候補地のアピールや質問のための話し合い活動が出店計画の第1候補地として、説得力のあるプラス面を主張するのに適当であったか。(話し合い活動の検証)
- ・仮説2 発表メモを有効に活用することにより、より確かな自分の考えを整理することができ、最終推薦候補地を決定するのに有効であろう。
発表メモを活用した最終推薦出店候補地作成がなされていたか。(表現活動の検証)
- ・教師の発問は思考を整理させるのに有効に行われていたか。

7. 本時の主眼

- (1) 経済が我々の社会生活に密接に関係していることから、経済活動の意義を身近な消費生活と関連させて積極的に追求していこうとする。 【関心・意欲・態度】
- (2) 経済事象を多面的にとらえ、経済活動の中でのよりよい選択について考えることができる。 【思考・判断】
- (3) シミュレーションや学習資料を使って経済について考えたこと・感じたことを分かりやすく表現できる。 【資料活用の技能・表現】

8. 本時の展開

過程	学習活動・内容 予想される発言・反応	主な発問・指示	指導上の留意点 (指導のてだて)	評価規準 評価基準	形態	配時
導入	1 本時の学習内容を確認する。					5分
学習課題「出店計画を作成しお客の集まるハンバーガーショップをめざそう。」						
展開	2 作成した出店計画をもとに出店候補地1番と5番の利点を発表する。 (発表内容や質問内容を整理し、わかりやすく伝えるための話し合い活動)	企画会議ですので自分たちの選んだ候補地の利点について客観的にアピールしてください。 他のグループの人は質問をできるようにメモをとりながら、自分たちの候補地との比較をしてください。	発表する班はプレゼンシートと発表原稿をうまく連動させるようにする。 発表する班の意見をもとにしながら聴くように指導する。	【関】 ・自分の企画書と見比べながらメモをとって聴いている。 【資】 ・発表原稿とプレゼンシートをうまく連動させている	グループ	25分
	3 利用客調査を行ったチームの発表を聴く。 出店候補地1番に近い高宮駅前	今までの会議の内容は教科書の図をもとにした予想でした。実際の利用客はど	自分たちの予想と、身近なお店の実態を比べ			

	<p>店は～です。 出店候補地5番に近い日赤通り 店は～</p> <p>4 出店候補地1番と5番の発表と利点利用客調査を行ったチームの発表をもとに意見交換質問を行い各候補地の利点についてまとめる。(話し合い活動)</p> <p>5 実際の企業での様子を見て自分たちの出店理由と比較する。</p>	<p>のような特徴があるのでしようか。調査に行ってくれたチームから結果報告をしてもらいます。</p> <p>企業はどのようなことに気をつけてお店を出しているのでしょうか。</p>	<p>ながら聴くように指導する。</p> <p>類似点, 相違点をワークシートに記入する。</p>	<p>やすい言葉で伝えることができている。</p> <p>【思】 ・映像を見て共通点, 相違点を気づいている。</p>	<p>5分</p>
<p>まとめ</p>	<p>5 最終的な出店候補地推薦書を作成する。</p>	<p>今までの班の発表, 利用客の調査, 企業のビデオそれぞれを見直して最終的にどの候補地が第一候補かを選んでください。</p>	<p>最初の予想, 自分が発表した候補地と違ってよいことを確認する。</p>	<p>個人</p>	<p>15分</p>